



きらり☆北小っ子だより

欠席・遅刻は、まなびポケット
からお願いします。

勝央北小ホームページ

<https://www.town.shoo.lg.jp/site/shookita-ed2754/>



次回の定時退庁日は1月23日(金)です。ご協力をお願いいたします。

★充実した2学期が終了!

今年も大変お世話になりました。新年も、どうぞよろしくをお願いします!

2学期は、大きな行事もあり、様々なことに取り組むことができました。「手応え」を感じる事ができた児童も多かったと思います。また、「自分なりに頑張った」と言えることが、いくつもあるのではないかと思います。学校での学びだけでなく、様々な場面でのがんばりが繋がり、実りの大きい2学期になったと感じています。

2025(令和7)年が間もなく終わろうとしていますが、今年も学校を支えてくださいました保護者、地域の皆様に改めて、感謝申し上げます。特にスポフェスや角力大会などは、PTAの役員の皆様の協力のお陰で、とてもスムーズに行うことができました。登下校の見守りや様々な行事での学習支援や環境整備等のボランティアの皆様のお陰で児童は充実した学校生活を送ることができました。そして、何より毎日お忙しいなかでも、陰になり日向になりながら、しっかり児童に関わっていただきました保護者の皆様へも心より感謝しています。大変ありがとうございました。

新年明けまして、2026(令和8)年も、どうぞよろしくをお願いいたします。そして、改めて、児童はもちろんのこと、勝央北小に関わるすべての皆様にとって、新年が健康で充実した1年となりますようお祈りしています。

★3年生が読み聞かせに挑戦しました

3年生が国語の学習で、1年生に読み聞かせをしようということで、自分たちの読み聞かせをする本を選んだり、読む練習をしたりして、グループごとに1年生へ読み聞かせをしました。1年生も上手にお話を読んでもらえて、集中して本を見ることができました。

自分たちがその学年になったら、今度は自分たちがしてあげたいと思えることは、「なりたい自分」の一つの姿だと思います。縦割り掃除の時でも、6年生がしっかりリーダーシップをとって掃除をしてくれます。その姿を、何年か後の自分の姿と重ね合わせる児童も多いです。

学校生活や学習等、様々な場面で縦の繋がりを大切にして、積み重ねていくことで、学校の素敵な校風や伝統になっていくと思います。これからも、折に触れて縦の繋がりを大切にしていきたいと思っています。



9月あいさつ運動のグータッチ



読み聞かせする3年生と聞いている1年生

★4・5・6年生で国際交流を行いました!

岡山県国際交流協会の交流プログラムで、東南アジア、南米、東アフリカ出身で現在岡山へ留学してこられている3人の方が小学校へ来てくださいました。いつもは学習発表会の直後でしたので、合奏や合唱を出し物として行っていました。今年はいずれも各クラスでの交流の時間をしっかりとることができました。出身国の文化などを教えていただいた後は、みんなで楽しく触れ合ったりゲームをしたりしました。



体育館で一緒に遊ぶ4年生

来校された3人の方から、後日、メッセージが届き、各クラスで紹介しました。

様々なボーダーラインがどんどん低くなっている時代だけに、様々な国や地域の方と直接



教えてもらったゲームをする6年生



教室記念撮影をする5年生



福島・高野小と交流する5年生

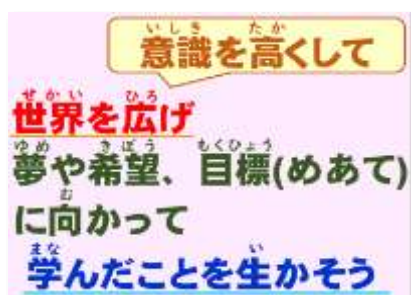
触れ合う体験は、成長のさなかにある児童にとってはとても貴重な機会です。大切に考えています。福島県の小学校との交流も行っています。1月には4年生が福島・駒ヶ嶺小と交流します。これからも、積極的に交流の機会を作っていきたいと考えています。

★おもちゃランドへようこそ～2年生が1年生を招待して～



2年生が1年生を招待したおもちゃランド

2年生が1年生に遊んでもらおうと生活科の学習でおもちゃランドを開催しました。招待された1年生はとても楽しかったようでした。そして、自分たちで企画から運営までやった2年生のモチベーションは素晴らしかったです。休み時間まで準備にかかっていました。自分事として意欲的に取り組むことのできたこの学びは、とても大切な体験になったと思います。



左の図は、校長室の扉に貼っている1学期始業式で児童へ向けて話したメッセージです。1年生を楽しませるためにという意識を高くして、自分たちで話し合っただけで目標を決め、目標に向かって準備し、大成功させることができました。またひとつ、世界を広げることができた素敵な時間になりました。

2学期は、どの学年も、着実に世界を広げることができた学期だったと感じています。

3学期も学んだことを生かして、今年度の仕上げの学期として、小さくても着実に前進し、さらに世界を広げてくれることを信じて取り組んで行きたいと考えています。

※子どもたちの世界は、どんどん広がっています。目にした物から耳に入った音まで五感で感じたことの全てで世界を広げています。日々のあいさつや声かけ、表情等々、私たちが子どもたちの世界に大きな影響を与えているという意識を高くしていきたいです。